

夏休み 子ども目 を見て話そう



青少年健全育成共同アピール2022

1. 二十歳未満の飲酒や喫煙は、なぜいけないの？
2. 大麻や覚醒剤などの薬物は、なぜいけないの？
3. SNSの使い方で気をつけることは？
4. 交通事故や水難事故に遭わないようにするには？
5. 地域行事にどうやって参加するの？
6. 家族が仲良く安心していられるには？

あんなぜん なつ やす す
どうしたら安全に夏休みを過ごせるの？

大人も子どもも みんなで一緒に考え、
「地域の子は地域で守り育てる」を合い言葉に、
家庭・地域・学校が、気にかけて、目をかけ、声かけます！

令和4年7月15日 沖縄県社会教育関係団体等連絡会

沖縄県高等学校PTA連合会、(一社)沖縄県PTA連合会、
(一社)沖縄県子ども会育成連絡協議会、(一社)沖縄県婦人連合会、
沖縄県青年団協議会、沖縄県公民館連絡協議会、
(一財)日本ボーイスカウト沖縄県連盟、
(一社)ガールスカウト沖縄県連盟、沖縄県ユネスコ協会、
沖縄県社会教育委員連絡協議会、沖縄県社会教育指導員連絡協議会、
(公社)沖縄県青少年育成県民会議、(公財)沖縄県老人クラブ連合会、
沖縄県特別支援学校PTA協議会



このチラシはこちらから
ダウンロードできます。

KEY WORDS

① 飲酒や喫煙の危険性について

- 青少年期の喫煙にはがんや虚血性心疾患の危険性が高い
- 飲酒による事件、事故につながりやすい
- 若年の飲酒は急性アルコール中毒やアルコール依存症の発症率が高い

② 薬物の危険性について

- 薬物の乱用は脳の正常な発達を阻害する
- 精神障害（脱力感・疲労感・幻覚・妄想等）を引き起こす
- 暴力など社会生活への影響
- 薬物依存に陥（おちい）る危険が高く依存性の高さから脱することができず苦しむ

③ SNSのトラブルについて

- 正しく使えば便利で役立つツール
- 犯罪に巻き込まれる危険性が高い
- 顔が見えないので誹謗中傷やいじめの温床となるリスク
- これからのデジタル時代において、被害者にも加害者にもしない

④ 交通事故や水難事故について

- 水場（プールや海水浴場）では子どもから目を離さない
- 安全確認は親子で事前に行う
- 自転車は被害者にも加害者にもなる危険性がある
- 左右前後の確認としっかり音も聞いて安全確認

⑤ 悩みを一人で抱え込まないで

- 子育てに悩みはつきものです。一人で抱え込まないで
- 地域活動に参加することで頼れる誰かが見つかるキッカケとなる
- 子育ての情報共有で友達の輪が広がり視野も広がる



⑥ 子どもが安心して過ごせる家庭に

- 家庭は家族みんなが安心して過ごせる安全な場所であること
- 地域・社会で見守る
- 児童虐待や家庭内暴力を防ぐには関係機関への相談
- 「自分はここにいていいんだ」という安心感を与える場所

※もし虐待が疑われるときは、迷わずに児童相談所虐待対応ダイヤル「189」すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。通告・相談は、匿名で行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

親子電話相談室 098-869-8753

相談時間：月～土 朝9時～夜10時

相談時間外：「24時間 親子 子どもSOSダイヤル」
0120-869-8753

沖縄いのちの電話 098-888-4343

相談時間：毎日 朝10時～夜11時



ひきこもり・不登校などの
ご相談
「子ども若者未来相談プラザ sorae」



(一財)
日本ボーイスカウト沖縄県連盟



(一社)
ガールスカウト沖縄県連盟



ハートレインボープロジェクト
(ジェンダー関連)

相談・体験活動
関連サイト等紹介



沖縄県教育委員会
家庭教育支援サイト



内閣府
SNSトラブル等 相談窓口

